

環境省の低振動型圧縮機の指定制度開始に伴い 府条例の届出が必要になる場合があります。

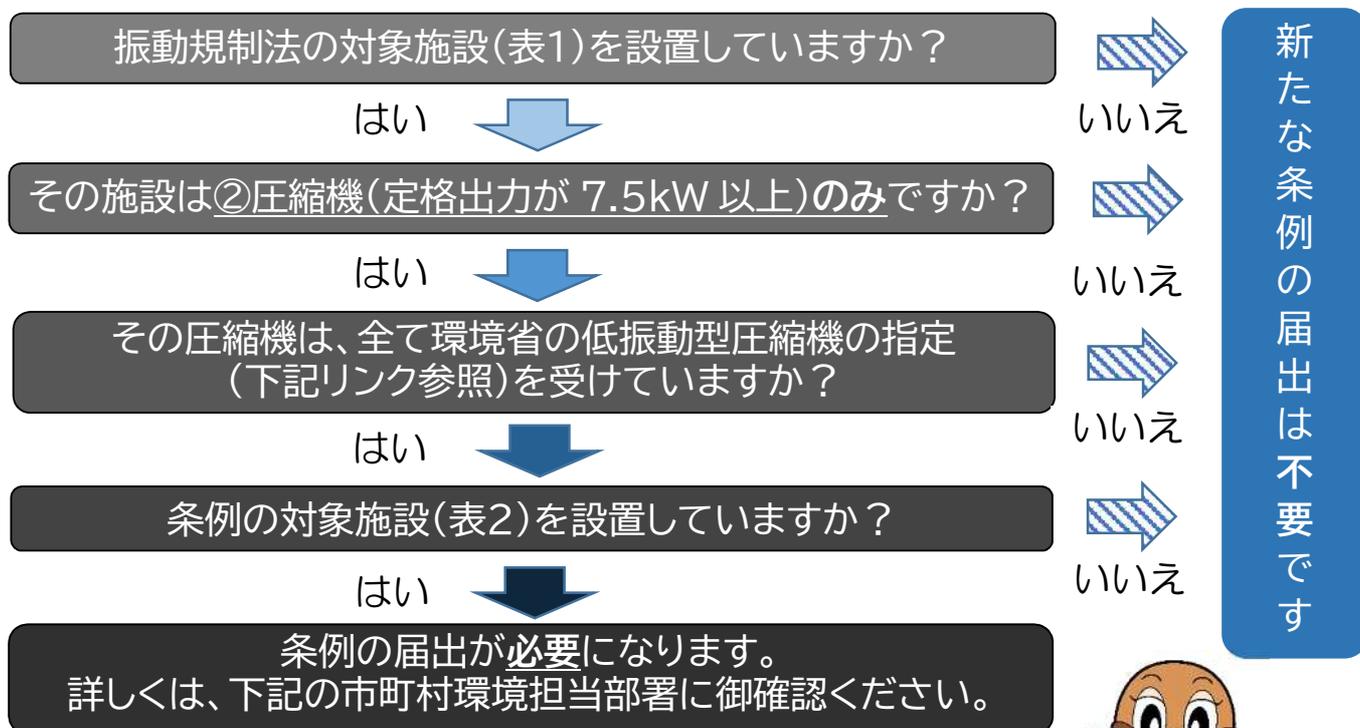
大阪府では、「振動規制法」の対象施設や、「大阪府生活環境の保全等に関する条例」の対象施設を設置する工場や事業場は、施設の届出が必要です。

令和5年度から、環境省が低振動型として指定する「圧縮機」を振動規制法の対象施設から除外する制度が始まります。

これにより、工場や事業場に設置されている法の対象施設が全て規制対象外となった場合、府条例の届出が必要になる場合がありますので、下記フローを御確認ください。

※高槻市域については、別途、「高槻市公害の防止及び環境の保全に関する条例」で、規制されています。

判断フロー(法規制地域)



○環境省の低振動型圧縮機の指定状況

https://www.env.go.jp/page_00429.html



○市町村のお問合せ先

<https://www.pref.osaka.lg.jp/kotsukankyo/oto/madoguchi.html#shichoson>

○詳細については大阪府ホームページに掲載しています。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/kotsukankyo/oto/koujou.html#asshukuki>



©2014
大阪府もずやん



このチラシの内容に関するお問合せ先

大阪府環境農林水産部環境管理室事業所指導課
〒559-8555 大阪市住之江区南港北1-14-16
大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)21階
TEL 06-6210-9588

表1 振動規制法の対象施設(これまで)

定格出力:原動機の定格出力

<p>①金属加工機械</p> <ul style="list-style-type: none">・液圧プレス(矯正プレスを除く。)・機械プレス・せん断機(定格出力が1kW以上)・鍛造機・ワイヤーフォーミングマシン(定格出力が37.5kW以上) <p>②圧縮機(定格出力が7.5kW以上)※</p> <p>③粉砕機</p> <p>土石用又は鉱物用の破砕機、摩砕機、ふるい及び分級機(定格出力が7.5kW以上)</p> <p>④織機(原動機を用いるものに限る。)</p> <p>⑤コンクリート機械</p> <ul style="list-style-type: none">・コンクリートブロックマシン(定格出力の合計が2.95kW以上)、コンクリート管製造機械及びコンクリート柱製造機械(定格出力の合計が10kW以上) <p>⑥木材加工機械</p> <ul style="list-style-type: none">・ドラムバーカー・チップパー(定格出力が2.2kW以上) <p>⑦印刷機械(定格出力が2.2kW以上)</p> <p>⑧ゴム練用又は合成樹脂練用のロール機(カレンダーロール機以外のもので定格出力が30kW以上)</p> <p>⑨合成樹脂用射出成形機</p> <p>⑩鋳造型機(ジヨルト式のものに限る。)</p>

※環境省の指定制度により、低振動型の圧縮機は除外されることとなります。

表2 条例の対象施設(一部抜粋)

定格出力:原動機の定格出力

<p>○金属加工機械</p> <ul style="list-style-type: none">・ベンディングマシン・矯正プレス・せん断機(定格出力が1kW未満)・ワイヤーフォーミングマシン(定格出力の合計が15kW以上37.5kW未満)・平削盤 <p>○粉砕機</p> <ul style="list-style-type: none">・土石用又は鉱物用の破砕機、摩砕機、ふるい及び分級機(定格出力が3.7kW以上7.5kW未満)・その他の用に供する粉砕機(破砕機及び摩砕機を含む。定格出力が3.7kW以上) <p>○コンクリートプラント</p> <p>○合成樹脂成形加工機械(合成樹脂用射出成形機以外のもので定格出力の合計が15kW以上)</p> <p>○走行クレーン(吊り上げ能力が5トン以上)</p> <p>○紙工機械(定格出力の合計が15kW以上)</p> <p>○遠心分離機(直径が1.2m以上)</p>
